



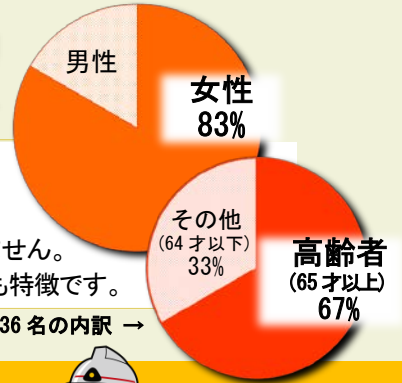
着衣着火

に気をつけて！

死傷者が発生しています。

原因は主にこんろ、灯火(仏壇のろうそくなど)。直接衣服に火が付くので、重症を負う方も少なくありません。死傷者の内訳として、高齢者や女性の割合が高いのも特徴です。

福岡市消防局 H20~H29 死傷者 36 名の内訳 →



死傷者が発生した事例



福岡市消防局
ファイ太くん

調理中の火で



- 調理中に、奥に置いた調味料を取ろうとして衣服に火が付いた。
- 首に巻いたマフラーに火が付いた。
- 調理中に、壁の掃除をしていて衣服に火が付いた。

ポイント

・こんろの奥に物を置かないようにしましょう。/
・別の作業をするときは、火を消しましょう。/
・調理中は、マフラーなどの着用は避けましょう。エプロンやアームカバーは、防炎のものがお勧めです。

灯火(ろうそくなど)で



- 仏壇のろうそくに火をつけたままお供え物をしようとして火が付いた。
- 床に置いたキャンドルで、スカートのすそに火が付いた。

ポイント

・仏壇用のろうそくでの着衣着火が目立ちます。作業をするときは、火を消しましょう。/
・火がついたろうそくには、うっかり近づくことがないように囲いをするか、床に置かないようにしましょう。



着衣着火！ 水が無いときは…



≡ 倒れて転がる！



燃えている部分を床に押し付けるようにして、火が空気中の酸素に触れないようにして消火します。

走り回る、振り払うはダメ！



かえって火を大きくする危険があります。

【問い合わせ先】

福岡市消防局予防部予防課 担当：大森・宮崎・中富 電話：092-725-6672